大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F144110111418	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）
大学名	大分大学	設置区分	国立	事業計画名	大分大学におけるVUCA時代の社会を維持・発展させるためのDX人材育成プログラム
学校種	大学	都道府県	大分		

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度	6月　大分大学理工学部収容定員変更に係る設置計画書提出 3月　大分大学大学院理工学研究科設置計画書　意見伺い提出	6月　大分大学理工学部収容定員変更に係る設置計画書提出 3月　大分大学大学院理工学研究科設置計画書　意見伺い提出	令和5年度自己評価	【２】計画を十分には実施していない。
	①　8月～1月　「基盤プログラム」入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ②　8月　事業実施のための教員（データサイエンス、IoT）2名採用活動開始（令和６年4月任用予定） ③　9月～3月　事業実施施設の整備計画策定・設計・予定価格作成等 ④　1月　事業実施のための教員2名（データサイエンス、IoT）採用決定　（令和６年4月任用予定） ⑤　2月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑥　3月　事業実施のための教員（AI、ネットワーク）２名採用活動開始（令和7年度4月任用予定）	①　8月～1月　「基盤プログラム」入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ②　8月　事業実施のための教員（データサイエンス、IoT）2名採用活動開始（令和６年4月任用予定） ③　9月～3月　事業実施施設の整備計画策定・設計・予定価格作成等 ④　1月　事業実施のための教員１名（データサイエンス）採用決定 ⑤　2月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑥　3月　事業実施のための教員（AI、ネットワーク、連携コーディネータ担当教員）３名採用活動開始（令和7年度4月任用予定）	IoT教員の公募不調のため，再公募を実施した。多数の候補者からの応募があり，令和６年６月に採用決定予定。当初予定（４月）より遅れるが，令和６年度中に任用予定である。	
令和6年度			令和6年度自己評価	【２】計画を十分には実施していない。
	①　4月　事業実施のための教員2名（データサイエンス、IoT）任用 ②　4月～2月　DX人材育成プログラム（「基盤プログラム」のみ）科目の実施 ③　4月　事業実施施設の整備公告 ④　4月　DX人材育成プログラム連携コーディネータ担当教員１名採用活動開始（令和７年4月任用予定） ⑤　6月　事業実施施設の着工 ⑥　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ⑦　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑧　8月　DX人材育成プログラム連携コーディネータ担当教員１名採用決定（令和７年４月任用予定） ⑨　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目提供 ⑩　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑪　11月　事業実施のための教員（AI、ネットワーク）2名採用決定（令和７年4月任用予定） ⑫　1月　事業実施施設竣工 ⑬　2月　デジタルワークスペース整備（教育用システム導入）	①　5月　事業実施のための教員１名（データサイエンス）任用、３月　事業実施のための教員１名（IoT）任用 ②　4月～2月　DX人材育成プログラム（「基盤プログラム」のみ）科目の実施 ③　4月　事業実施施設の整備公告 ④　4月　DX人材育成プログラム連携コーディネータ担当教員１名採用活動開始（令和７年4月任用予定） ⑤　6月　事業実施施設の着工 ⑥　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ⑦　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑧　3月　DX人材育成プログラム連携コーディネータ担当教員１名採用不調により再公募 ⑨　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目提供 ⑩　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑪　１２月～１月　事業実施のための教員（AI、ネットワーク）2名採用決定（令和７年4月任用予定） ⑫　1月　事業実施施設竣工 ⑬　2月　デジタルワークスペース整備（教育用システム導入）	連携コーディネータ担当教員の公募不調のため，再公募を実施することとした。令和７年６月を公募締切としている。	
令和7年度			令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始 ⑧　10月～3月　ITスキル修得用マイクロクレデンシャルの提供準備	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始 ⑧　10月～3月　ITスキル修得用マイクロクレデンシャルの提供準備 ⑨　３月　DX人材育成プログラム連携コーディネータ担当教員１名任用	前年度公募不調のため，再公募した連携コーディネータ担当教員を年度末に任用した。4月より計画していた当該担当教員による地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等については，本事業開始前からの連携先企業への受入を依頼できたことから計画通り進められた.	
令和8年度			令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　ITスキル修得用マイクロクレデンシャルの提供開始 ③　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ④　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ⑤　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑥　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目提供 ⑦　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑧　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始 ⑨　3月　純増分の学部定員（「基盤プログラム」40名）を、第5期終了時までにどの学部学科から減ずるかについて学内決定			
令和9年度			令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始			
令和10年度			令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始			
令和11年度			令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始 ⑧　3月　デジタルワークスペース機器更新（陳腐化によるシステム更新）			
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始 ⑧　3月　デジタルワークスペース機器更新（陳腐化によるシステム更新）			
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始			
令和14年度			令和14年度自己評価	リストから選択してください。
	①　4月～2月　DX人材育成プログラム科目の実施 ②　4月　連携コーディネーターによる地域企業等のフィールドワーク受入れ先の調整等開始 ③　7月～8月　「高度実践系」入学選抜試験実施 ④　8月～1月　DX人材育成プログラム入試広報（県内、県外広報、大分県内企業） ⑤　9月～2月　「高度実践系」入学学部生向け大学院教育コア科目履修実施 ⑥　9月～3月　「基盤プログラム」入学選抜試験実施 ⑦　10月　地域のDXニーズの開拓を含めた就職コーディネート開始			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	大分大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

①　地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
「基盤プログラム」は、企業と連携して実際の課題を対象としたPBL科目を実施する。研究科の「高度実践系」では、課題やその解決法を見つけるだけでなく、新しい付加価値を見つける実践的スキルを涵養するために、自治体や企業と連携したフィールドワーク型演習科目を必修科目として開講する。この取組により、DXニーズを掘り起こすとともに、地域企業等と履修生の就職マッチングにも寄与する。一方で、高度DX人材の不足解消に向けて、研究科への進学者に対する経済的支援についても、現在、自治体及び企業団体と協議中であり、安定的な人材確保を地域全体で連携して行う計画である。また、R5に、地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業に採択されたおおいた地域連携プラットフォーム（大学、自治体、経済団体、企業等、41団体から構成）と連携し、企業の人材ニーズに合わせて、「DX人材育成プログラム」の授業科目を組み合わせた履修証明プログラム（マイクロクレデンシャル）の提供も行う。	R7年度より研究科の「高度実践系」において，自治体や企業と連携したフィールドワーク型演習科目を必修科目として開講した。「基盤プログラム」でR8年度から提供予定のPBL科目，インターンシップ等についても，協力企業との連携を強化するためのシンポジウムや産学交流振興会を開催した。企業の人材ニーズに合わせて、「DX人材育成プログラム」の授業科目を組み合わせたマイクロクレデンシャルの提供に向けた準備も進めるとともに，「高度実践系」には，企業からの社会人学生も受け入れた。さらに，講義・演習実施用の建物・施設の充実化を図った。	

②　初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
R5予算で設置したSTEAM教育推進センター及び教育学部STEAM Lab. が実施する、小中高生向けSTEAM教育推進に様々なレベルで連携する。具体的には、高校生向けに、自治体と連携して、「基盤プログラム」で開講する科目に県内の高校生がアクセスできる環境を提供するほか、出前授業を含む小中学校向けSTEAM教育に、「基盤プログラム」の情報基礎科目をダウンレベルしたものを提供することなどにより、情報分野や理系分野を含む理工学部への志願者増と入学者の基礎的な素養の向上を目指す。	小中高生向けSTEAM教育推進への協力体制構築の一環として，特に小中高向けのSTEAM教育関連科目の提供に向けたオンライン化等の準備に取り組んだほか，高校生向けの入学前履修制度の構築準備も行った。次年度は，大分県のＤＸハイスクール採択校との連携強化や，N-E.X.T.(ネクスト)ハイスクール構想に関わる大分県の事業との連携により，高大接続の強化に取り組む。	

③　女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
「DX人材育成プログラム」の実施主体である理工学部では、R5及び6年度に、JST支援プログラムに採択されたDXものづくり科学の魅力を女子中学生とその保護者に伝える企画を県内企業6社と協働で実施中であり、教育プログラム等の提供において連携を図る。また、女子小中高生の理系選択に向けた効果的な情報系教育コンテンツの開発を行うSTEAM教育推進センターを支援する。さらに、理工学部での入学者選抜の募集人員に女子枠を設け、高度情報専門人材として育成する女子学生を安定的に確保する。社会人のリスキリングに関わる 問題、特に研究科の入学時に単位修得にかかる時間の確保が難しい点に対しては、大学院科目の履修証明プログラム（マイクロクレデンシャル）を提供した上で、履修証明をもって、研究科への入学時に履修単位として認定する制度を導入して早期の学位取得を可能にし、社会人の生活スタイルに柔軟に対応できる履修モデルを提供することで対応する。	女子学生の安定的確保に向けて，JST支援プログラムでは、段階的なDX育成についての取組を実施した。本プログラムがR6年度に終了したあとも継続して理工学部では女子学生確保に向けた取組を実施し，学校推薦型選抜に女子枠を設ける入学者選抜方法を令和６年度入学生から実施している。学部，大学院科目を含めた履修証明プログラム（マイクロクレデンシャル）について，実際の提供に向けた準備とより一層の広報を行った。	

④　他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
県下12の大学、短大、高専を包含するおおいた地域連携プラットフォームにおいて、各大学間での単位互換が容易に行える仕組みをすでに実現している。さらに、「基盤プログラム」で開講する科目を同仕組みに提供し、プラットフォーム加盟の大学・高専等における情報系人材育成機能の底上げを図る計画である。あわせて、当該プラットフォームを活用し、大分県のDX推進に係る地域の将来像を理解・共有するとともに、そのために必要な人材養成像を明確にした上で、各大学において実施すべきこと、連携して可能になること等について検討し、各大学の教育カリキュラムに反映していくよう協議を行う。	大分県下の企業団体との人材育成における連携協議体制の強化を行い，DX推進に必要な人材養成像の共有をおこなった。次年度は，継続的に情報共有を行い，おおいた地域連携プラットフォームを介した大学・高専とのより密な連携方法について協議を進めるとともに，県内の産学官金が人材育成のあり方について議論をすすめ，魅力的な高等教育機関作りに関する取組，「おおいた地域構想推進プラットフォーム」の構築について協議を進める。	他の大学・高専との連携を行うために予定していた，おおいた地域連携プラットフォームとの協議に遅れが生じている。課題は，お互いに独自の人材育成体制の強化を優先したためである。改善に向けて，次年度以降，「おおいた地域構想プラットフォーム」構築を目指した協議によって連携を強化する。

様式２－３－１

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	大分大学

指摘事項等に対する対応状況を記載してください。

年度	区分	指摘事項等	対応状況
令和6年度	実施状況報告書留意事項	○当初に計画していた教員確保に遅れが生じている。今後の事業計画に支障がないように、事業の着実な実施に努めること。	・公募不調により任用が遅れていたが，再公募により令和７年度内に採用（令和８年３月１日）となっており、事業に支障はない。

大学名	大分大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<内訳>

（1）

改組組織名	大学院理工学研究科理工学専攻情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定・認可	届出	開設	完成年度															
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	10	10	10	30	30	30	30	30									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	10	10															
		入学者数	人	-	-	9	9															
		女子学生数	人	-	-	2	1															
		社会人学生数	人	-	-	2	1															
		留学生数	人	-	-	1	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	0	0															
		入学者数	人	-	-	0																
		女子学生数	人	-	-	0																
		社会人学生数	人	-	-	0																
		留学生数	人	-	-	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	10	10	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	-	9	9	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	-	2	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	-	2	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	-	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.90	0.90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	10	20															
		在籍者数(D)	人	-	-	9	18															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.90	0.90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	-	-	-																
		進学者数	人	-	-	-																
		その他	人	-	-	-																
		進路不明	人	-	-	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	6	8															
		授業科目の単位数	単位	-	-	20	38															

大学名	大分大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる学部等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－３.学士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	理工学部理工学科ＤＸ人材育成基盤プログラム

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定･認可	開設																	
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	40	40	40	40	40	40	40	40	40									
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	40	40	40															
		入学者数	人	-	39	40	41															
		女子学生数	人	-	8	11	4															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	0	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	40	40	40	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	39	40	41	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	8	11	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	0.98	1.00	1.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	40	80	120															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	39	77	117															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	0.98	0.96	0.98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	-	-	-																
		進学者数	人	-	-	-																
		その他	人	-	-	-																
		進路不明	人	-	-	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	31	44	46															
		授業科目の単位数	単位	-	73	107	106															

大学名	大分大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

2.情報系組織の状況

2－2.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	28	28	10	10															
		入学者数	人	25	33	9	9															
		女子学生数	人	1	4	2	1															
		社会人学生数	人	0	0	2	1															
		留学生数	人	2	0	1	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	0	0															
		入学者数	人	-	-	0																
		女子学生数	人	-	-	0																
		社会人学生数	人	-	-	0																
		留学生数	人	-	-	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	28	28	10	10	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	25	33	9	9	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	1	4	2	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	2	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	2	0	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.89	1.18	0.90	0.90			-	-			-	-				-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	56	56	10	20															
		在籍者数(D)	人	48	59	9	18															
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.86	1.05	0.90	0.90			-	-			-	-				-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-																
		就職者数	人	-	-	-																
		進学者数	人	-	-	-																
		その他	人	-	-	-																
		進路不明	人	-	-	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	5	5	6	8															
		授業科目の単位数	単位	10	10	20	38															

大学名	大分大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	60	100	100	100															
		入学者数	人	60	99	100	101															
		女子学生数	人	9	21	19	13															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	0	0	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	60	100	100	100	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	60	99	100	101	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	9	21	19	13	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.00	0.99	1.00	1.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	60	160	260	360															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	60	159	260	359															
		編入学者数	人	-	-	2	3															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.00	0.99	1.00	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-																
		就職者数	人	-	-	-																
		進学者数	人	-	-	-																
		その他	人	-	-	-																
		進路不明	人	-	-	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	25	31	44	46															
		授業科目の単位数	単位	73	73	107	114															

大学名	大分大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	41	41	39	39															
		入学者数	人	31	22	27	30															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	10	10	13																
	入学者合計	入学定員（A）	人	41	41	39	39	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	41	32	40	30	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.00	0.78	1.03	0.77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	153	153	151	149															
		在籍者数（D）	人	162	173	175	165															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.06	1.13	1.16	1.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	185	185	193	193															
		入学者数	人	185	176	195	210															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	9	5	7																
	入学者合計	入学定員（A）	人	185	185	193	193	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	194	181	202	210	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.05	0.98	1.05	1.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	370	370	378	386															
		在籍者数（D）	人	403	405	399	429															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.09	1.09	1.06	1.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

大学名	大分大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1,070	1,110	1,110	1,110															
		入学者数	人	1,085	1,143	1,160	1,154															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-																
		入学者数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員（A）	人	1,070	1,110	1,110	1,110	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	1,085	1,143	1,160	1,154	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.01	1.03	1.05	1.04			-	-			-	-				-			
	収容定員等	収容定員（C）	人	4,582	4,602	4,560	4,700															
		編入学定員	人	102	102	102	100															
		在籍者数（D）	人	4,772	4,860	4,822	4,968															
		編入学者数	人	79	79	83	83															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.04	1.06	1.06	1.06															

４.外部資金の状況（全学）

項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
外部資金獲得額	千円	3,135,206	7,133,299	4,285,910																

特記事項

・大学全体の状況におけるその他の学期の入学定員について、医学系研究科博士後期課程、工学研究科博士後期課程及び経済学研究科博士前期課程においては入学定員を設けていないが、実際に入学者がいる。
・大学院理工学研究科理工学専攻情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）の令和7年度のその他の学期の入学定員0人とは、若干名を意味している。
・情報系組織の状況 学士課程の令和7年度の編入学定員0人とは、若干名を意味している。